西武鉄道

Information

２０２５年８月２０日

「国分寺×タツノコプロ アニメのまち祭り」特別ラッピング電車が８月２１日(木)より運行開始！

かつてタツノコプロの制作スタジオが所在した鷹の台駅にオリジナル看板も掲出中！

西武鉄道株式会社は、国分寺市内で開催中の「国分寺×タツノコプロ アニメのまち祭り」に合わせ、川越鉄道開業１３０周年とのコラボ企画として、２０２５年８月２１日（木）より特別ラッピング電車の運行を開始いたします。

本ラッピング電車は、国分寺市イメージキャラクター「ぶんじほたるホッチ」やタツノコプロの代表的な名作キャラクターたちを大胆にあしらった華やかなデザインが特徴です。車両の側面には、『科学忍者隊ガッチャマン』、『タイムボカンシリーズ』、『ハクション大魔王』、『マッハGoGoGo』など、幅広い世代に愛されるキャラクターが勢ぞろい。アニメの世界観を存分に楽しめる仕様となっています。

また、本ラッピング電車のデザインは、数々の名作を手掛けてきたアニメ界を代表するキャラクターデザイナー・吉田すずか氏が担当しています。

貴重な特別ラッピング電車をぜひお楽しみください。

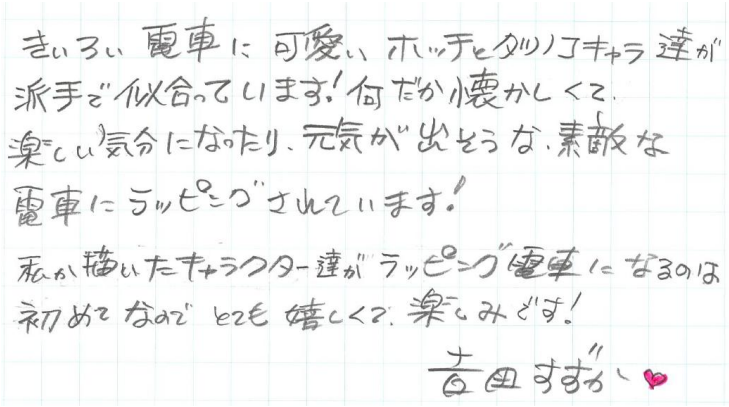


©ホッチプロジェクト ©タツノコプロ



＜運行概要＞

１．運行開始日　　２０２５年８月２１日（木）（予定）
２．運行期間　　約３か月間（予定）
３．対象路線　　新宿線・拝島線・国分寺線・多摩湖線
４．対象車両　　２０９１編成（６両）
５．注意事項　　・車両の運用状況により運行しない日があります。
・運行中の列車位置は「西武線アプリ」の列車走行位置画面でご確認いただけます。
西武線アプリの詳細はこちら　https://www.seibuapp.jp/railways/seibulineapp/
６．参考Webサイト　https://tatsunoko.co.jp/news/3500/
７．吉田氏コメント　本ラッピング電車のデザインを担当している吉田すずか氏より、本プロジェクトに込めた想いやデザインへのこだわりについて、直筆のコメントをいただきました。



＜参考＞

【鷹の台駅ホーム　オリジナル看板】

　かつてタツノコプロの制作スタジオが所在した鷹の台駅のホーム上に、２０２５年８月から２０２６年３月末まで、「国分寺×タツノコプロ アニメのまち祭り」オリジナル看板を掲出しています。国分寺線をご利用の際は、ぜひ注目してみてください。



【川越鉄道について】

川越鉄道とは現在の新宿線（東村山～本川越駅間）と国分寺線（国分寺～東村山駅間）を指します。現在の西武鉄道の路線の中で最初に開業した区間であり、１８９４年１２月２１日に国分寺～久米川仮駅（現・東村山駅）間が開通、翌１８９５年3月２１日に川越駅（現・本川越駅）まで全線開通しました。川越は江戸時代から昭和初期まで埼玉県内最大の都市であり、この川越鉄道開通をもって初めて川越に鉄道が開通しました。また川越は蔵が多く立ち並ぶ様子から「小江戸」と呼ばれていますが、これは新宿線を走る特急列車レッドアロー号の名称としても使われています。

◇お客さまのお問合せ先
西武鉄道お客さまセンター TEL.（０５７０）００５-７１２
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。
［営業時間　９：００～１７：００（１２/３０-１/３を除く）］

以　上